

函館駅前東地区第一種市街地再開発事業参画のお知らせ

～函館駅前にマンション・商業・ホテルの複合再開発～

株式会社タカラレーベン（本社：東京都千代田区／代表取締役：島田和一）は、北海道函館市の函館駅前東地区第一種市街地再開発事業 再開発準備組合臨時総会（9月29日開催）において、住宅床・商業床参加組合員予定者に選定されましたのでお知らせします。

■ 函館駅前東地区第一種市街地再開発事業とは

<事業概要>

函館駅前のシンボルであった百貨店「棒二森屋」が2019年1月に閉店したことを受け、官民一体となって街づくりに取り組んでいる旧本館及び旧アネックス館を含めたエリアの市街地再開発事業です。

2020年9月3日に都市計画が決定され、事業化に向けて今後、当社が参加組合員予定者として協力し、事業計画の作成が進められます。尚、ホテル事業検討パートナーとして、株式会社ケン・コーポレーションが選定されております。

[概要]

- ・所在地：函館市若松町16番、17番
- ・施行面積：約1.0ha
- ・事業期間：2021（令和3）年～2026（令和8）年

<参加組合員予定者>

- ・住宅床・商業床参加組合員予定者：株式会社タカラレーベン

<参加組合員予定者の主な内容>

[住宅床・商業床参加組合員予定者]

- ・本事業により建設される住宅床及び商業床を取得すること。
- ・住宅及び商業部分の建築計画について助言等を行うこと。
- ・将来、参加組合員となり市街地再開発事業の推進に協力すること。

当社は北海道をはじめ、全国の住まいの快適性とデザイン性を追求し続け、「タカラレーベングループならではのスタイル」の提供を目指し様々な取り組みを続けて参ります。また、新たな価値の創造により、人々の暮らしの豊かさの向上に貢献します。

■ 会社概要（タカラレーベン）

商 号：株式会社タカラレーベン
代 表 者：代表取締役 島田 和一
所 在 地：〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1-8-2 鉄鋼ビルディング 16F
設 立：1972年9月
事 業 内 容：自社ブランドマンション「レーベン」・「ネベル」シリーズ及び、
一戸建新築分譲住宅の企画・開発・並びに販売、発電事業、
ホテル事業、建替・再開発事業、海外での不動産販売事業 他
資 本 金：4,819百万円
U R L：<https://www.leben.co.jp/>

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

株式会社タカラレーベン
経営企画部 広報課
担当：榎本
Tel：03-6551-2130